

### (1) 高付加価値なコンテンツの充実

#### ① 「新たな観光コンテンツ」の創造

稼ぐ観光地づくりを推進するため、事業者と地域が一体となった観光地の高付加価値化事例の創出や、本県の魅力の掘り起こしにつながる旅行商品造成を目指す旅行会社の取組を支援する。

#### ② 「阿波おどり」による誘客促進

国内外からの更なる観光誘客を促進するため、春を彩る「はな・はる・フェスタ」や、夏本番の「阿波おどり」の開催を支援するとともに、世代や国境を越え楽しめるエンターテインメントが加わった新たな屋外イベント「秋の徳島おどりフェスタ」を開催し、特別な阿波おどり体験などの高付加価値コンテンツの創出に取り組む。

#### ③ 売れる県産品の開発

本県の加工食品、伝統工芸品などの県産品の国内外への販路拡大を図るため、県産品の消費者ニーズなどの把握、消費者目線に立った商品の磨き上げにより、「売れる県産品」の開発に取り組むとともに、事業者向け研修会の開催や、大都市圏での物産・観光プロモーションを、関係部局と連携して戦略的に推進する。

#### ④ スポーツを通じたにぎわい創出

本県の魅力や県民挙げての「おもてなしの心」を全国に情報発信できる「とくしまマラソン」の開催支援や、プロスポーツチームの持つ集客力・情報発信力を活用した各種イベントの開催により、一層のにぎわいを創出し、交流人口の拡大を図る。

#### ⑤ アニメを核としたにぎわいの創出

本県への観光誘客の促進や地域経済の活性化を更に推進するため、「徳島ならではのアニメイベント」の開催及び県下全域で連動したイベントを展開するとともに、市町村と連携した地域コンテンツの掘り起こしを図るなど、「大阪・関西万博」に向け、本県の魅力発信を行う。

#### ⑥ 交流拠点を活用したにぎわい創出

「徳島県立あすたむらんど」、「徳島県立産業観光交流センター」や「大鳴門橋架橋記念館」等について、指定管理者への適切な指導・監督を行うことにより、安全で快適な管理運営に努め、広く親しまれ、魅力あふれる施設となるよう創意工夫を凝らした事業の展開を図る。

### (2) 持続可能な観光地づくり

#### ① 「徳島県観光振興基本計画」の推進

「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」に基づく「徳島県観光振興基本計画」の推進を図るため、官民一体となって、「観光コンテンツの充実」、「観光客の受入環境整備」、「情報発信力の強化」などの観光振興施策を戦略的かつ積極的に展開する。

#### ② 宿泊キャパシティの拡大

大規模イベント、大型MICE開催時の宿泊対応や、魅力的な宿泊体験の提供による県内宿泊者数の拡大と観光消費額の増加につなげるため、宿泊施設の新増設に係る誘致活動等を行うとともに、旅館やホテルを新増設する事業者への支援を実施する。

③ 二次交通と周遊性の向上

本県を訪れる観光客のホスピタリティ向上を図るため、二次交通の充実を図るとともに、県内の周遊観光を促進するため、「阿波ナビスタンブラリー」を活用した県内滞在時間の増加とリピーターの確保、「地域連携DMO」と連携した観光コンテンツの磨き上げや旅行商品の造成、貸切バスを利用した団体向け企画旅行商品の造成を支援する。

④ 観光産業を担う人材の育成

長期的な観光地づくりを推進するため、産学官連携による学びの場「とくしま観光アカデミー」の成果を継承し、本県の観光産業を担う人材の育成等に取り組む。

(3) 国内外への情報発信の強化と本県の認知度向上

① 「オール徳島」による旅行需要の喚起

官民連携プロジェクトチームによる「オール徳島」で旅行需要を喚起するため、宿泊事業者・観光関連事業者・公共交通機関等と連携した商談会の開催やキャンペーンの実施、教育旅行誘致に向けたセールスに取り組む。

② 旅行者ニーズに応じたプロモーションの実施

タイムリーな旅行需要喚起を行うため、観光情報サイト「阿波ナビ」の改修や「観光ガイドブック」の改定、AIを活用した観光プランの提案など、訴求力の高い効果的な本県観光の魅力発信を行う。

③ 「とくしまの宝」を活かした誘客促進

本県の知名度向上と新たな観光地の創出を図り、国内外からの誘客を促進するため、本県の豊かな自然や魅力的な伝統文化を活かし、映画・テレビ等の県内ロケ撮影を誘致・支援する。

④ インバウンド誘客の推進

急回復している訪日需要を捉え、多くの外国人の訪問が見込める「大阪・関西万博」に向け、インバウンド誘客を推進するため、戦略的なプロモーションやSNSを利用した情報発信、航空会社と連携した誘客に取り組むとともに、本県を含む旅行商品の造成を図るため、国内外の旅行会社への各種助成制度を充実させる。

⑤ 広域観光の推進

広域に及ぶ観光資源をネットワーク化し、スケールメリットを生かした観光誘客を促進するため、一般社団法人四国ツーリズム創造機構や一般財団法人関西観光本部、一般社団法人せとうち観光推進機構の一員として、他府県との連携を強化する。

⑥ コンベンション誘致の更なる推進

本県への交流人口の拡大を図るため、県外から多くの参加者が見込まれるコンベンションや展示会等の開催経費をはじめ、コンベンションへの郷土芸能の招聘、アフターツアー等に対する助成を行うとともに、積極的な営業活動を展開することにより、コンベンション誘致を推進する。

## 稼ぐ観光地づくりの推進と戦略的な観光プロモーションの実施

【令和6年度当初予算額 48,100千円】

【令和5年度2月補正額 37,000千円】

### (1) **新**新たな観光コンテンツ創造事業 37,000千円

事業者と地域が一体となった観光地の高付加価値化事例を創出し、県の観光プロモーションに繋げる。  
また、本県の魅力の掘り起こしに繋がる旅行商品造成を目指す旅行会社の取組を支援する。

#### 【補助対象】

旅行会社、観光地域づくり法人、地域事業者コンソーシアム等

#### 【補助内容】

##### ○「稼ぐ観光地づくり」支援事業

対象経費：観光施設の改修や観光コンテンツ高付加価値化、観光DX導入等

補助額（上限額）：10,000千円

補助率：原則1/2

##### ○「テーマ別観光推進」モデル事業

対象経費：歴史や自然などの新たなテーマに基づいた旅行商品造成に繋がる実験的なモニターツアー等

補助額（上限額）：500千円

【事業費の内訳】 補助金：32,000千円 委託費：2,500千円 事務費：2,500千円

### (2) 徳島観光プロモーション事業 48,100千円

旅行者ニーズに応じた戦略的な観光プロモーションの実施やタイムリーな旅行需要喚起を行う。

#### 【1】戦略的な観光プロモーションの実施：21,600千円

旅行トレンドに対応した観光情報発信と観光を担う人材の育成

観光関連事業者と連携による商談会開催と教育旅行誘致に向けたセールスの展開

#### 【2】旅行需要喚起に向けた誘客キャンペーンの実施：26,500千円

宿泊事業者や公共交通機関等と連携し、これまでの成果検証を踏まえた効果的な誘客キャンペーンの実施

【事業費の内訳】 委託費：44,800千円 事務費：3,300千円

お問い合わせ先：観光政策課（088-621-2338）

## ⑨ 秋の徳島おどりフェスタ事業

【令和6年度当初予算額 80,000千円】

国内外からの更なる観光誘客を促進するため、世界に誇る伝統芸能「阿波おどり」をはじめ魅力ある観光資源（自然・文化・食など）を集約した、特別なイベントの開催やプレミアムな体験コンテンツの創出に取り組む。

### 【1】秋の徳島おどりフェスタの開催：50,000千円

- ・日程：令和6年11月～12月上旬
- ・会場：徳島県徳島市
- ・内容：徳島が世界に誇る阿波おどりに世代や国境を越えた人々が一緒になって楽しめるエンターテインメントが加わった、新たな屋外イベントを開催することにより、阿波おどりの世界的認知度の向上に加え、国内外からの更なる誘客に取り組む。

### 【2】徳島プレミアム体験コンテンツの創出：30,000千円

秋の徳島おどりフェスタの誘客効果を最大活用し、これまでにないインバウンド消費の拡大を実現するため、特別な阿波おどり体験や、県産の高級食材や食器を活用した郷土料理等の提供、グリーンスローモビリティを活用したSDGs観光体験など、高付加価値コンテンツの創出に取り組む。

### 【3】事業費の内訳

- ・委託料：75,500千円
- ・事務費：4,500千円

## ⑧ 魅力あるとくしま「売れる県産品」推進事業

【令和6年度当初予算額 4,500千円】

本県の加工食品、伝統工芸品などの県産品の国内外への販売拡大を図るため、県産品の消費者ニーズなどの把握を行うとともに、消費者目線に立った商品の磨き上げにより、「売れる県産品」の開発に取り組む。

### 【1】県産品のイメージや改善に係る消費者調査の実施：2,000千円

県内の加工食品、伝統工芸品などの事業者が、消費者のトレンドや意見を反映した商品開発ができるよう、首都圏等の消費者を対象に、県産品のイメージや改善点、求めるものなどの調査を実施。

### 【2】消費者参加型商品開発モデル事業の実施：2,000千円

消費者や専門家の意見を反映しながら県産品の磨き上げを図る商品開発のモデル実証を実施し、新規顧客の獲得やファン化に繋げる。

### 【3】事業費の内訳

・委託料：4,000千円　・事務費：500千円

## 魅力的な宿泊施設の誘致などの実施

【令和6年度当初予算額 35,000千円】

【令和7～14年度債務負担行為設定額 500,000千円】

### (1) ① 宿泊キャパシティ拡大事業

15,000千円

大規模イベント、大型MICE開催時の宿泊対応や、魅力的な宿泊体験の提供による県内宿泊者数の拡大と観光消費額の増加につなげるため、宿泊施設の新增設に係る誘致活動等を行う。

#### 【1】国内外の事業者に対する誘致活動：13,000千円

令和5年度末策定の誘致戦略に基づく営業活動や、事業者への視察助成・アテンド等を実施。

#### 【2】民泊に係る調査及びセミナーの開催：2,000千円

民泊関連事業者等に対するヒアリングを行うとともに、民泊を始めたい方向けのセミナーを開催。

#### 【3】事業費の内訳

・委託料：14,000千円　・事務費：1,000千円

### (2) ② 宿泊施設投資促進事業（債務負担行為）500,000千円（令和6年度当初）20,000千円

企業等が旅館・ホテルを新增設する事業に対し、経費の一部を補助する。

#### 【1】宿泊施設投資促進事業補助金：500,000千円（債務負担行為）

- ・補助額（上限額）：2億円　・補助率：5%以内（投下固定資産額）
- ・補助要件：新規客室50室以上又は新規収容人数100人以上、平均客室面積15㎡以上 など
- ・対象経費：旅館・ホテルを新增設する事業に要する経費及び用地取得費

#### 【2】宿泊施設民間融資活用資金利子補給補助金：20,000千円

上記、宿泊施設投資促進事業補助金に係る金融機関からの資金調達額20億円以内に係る利子相当額に対して、最長3年間の利子補給を行う。

お問い合わせ先：観光政策課（088-621-2314）

## ⑧ 戦略的海外プロモーション事業

【令和6年度当初予算額 115,160千円】

【令和5年度2月補正額 24,340千円】

急回復している訪日需要を捉えるとともに、多くの外国人の訪問が見込める大阪・関西万博に向け、戦略的なプロモーションやSNSを利用した情報発信、航空会社と連携した誘客に取り組む。

### <主な事業内容>

#### 【1】市場別海外プロモーション：62,000千円

国際チャーター便の就航など、これまで継続的に誘客を進めてきた台湾や香港に加え、今後の訪日旅客需要の伸びが見込めるタイや韓国等に対して、地域ごとに現地の需要に応じたプロモーション施策を実施する。

- ・OTAと連携した販売促進策の実施
- ・インフルエンサー等を通じた本県の自然、文化、食などの情報発信
- ・旅行博、商談会への出展や現地レップを活用した切れ目のないセールスの実施

#### 【2】SNS情報発信：10,000千円

世界的なSNS利用者の増加や訪日外国人の個人旅行者の割合の増加に対応し、重点市場である台湾、香港、タイ、韓国や英語圏に向けたSNSによる観光情報発信を実施。

#### 【3】航空会社連携PR：40,000千円

国際線就航に向けて、航空会社と連携した誘客プロモーションを実施。

### <事業費の内訳>

- ・委託料：118,000千円
- ・負担金：1,500千円
- ・事務費：20,000千円